

2017年中国留学募集要項

【公費留学】



(公社) 日中友好協会
後援 中国 教育省

公費留学生派遣事業について

(公社)日中友好協会は、中国教育省の受け入れによる公費留学生(中国政府奨学金生)

の派遣を1974年から行っております。本事業は今年で42年を迎え、過去に約710名の公

費留学生を派遣しております。当協会では公費留学生派遣事業を通じて、将来日中友好の

懸け橋に貢献する意欲のある人を応援しています。

公 費 留 学

公費留学とは中華人民共和国（以下「中国」とする。）が海外からの外国人に給付する「中国政府奨学金」を利用した留学です。窓口は中国教育省（日本の文部科学省にあたる）です。

公費留学の特典は次の2点です。

1. 学費と寮費の免除
2. 奨学金の支給（普通進修生 3,000 元/月、高級進修生 3,500 元/月）
3. 中国政府奨学金来華留学生総合医療保険による外来医療費（校内の医院あるいは学校指定の病院で受けた日常的な外来の費用）の補助。ただし、学校の規定に従い、一定の費用については本人負担となる。

1. 募集人員

普通進修生、高級進修生 計 20 名

2. 留学期間

2017 年 9 月 ～ 2018 年 7 月 1 年間 ※留学期間の変更及び延長不可

3. 留学の区分

普通進修生(A)……中国語を専門に学ぶ。

普通進修生(B)……日本の大学で専攻した学科を中国の大学で学ぶ。

高級進修生……中国の担当教官のもとでテーマを決めて学ぶ。

4. 出願期間

2017 年 1 月 10 日（火） ～ 2017 年 2 月 6 日（月）17 時書類必着

5. 出願資格

① 日本国籍を有する者

※日本と中国との二重国籍は不可

過去に中国籍を有していた者は、以下の条件を満たしている必要がある。

- ・ 2013 年 1 月以前に中国籍を放棄し、日本国籍を有していること。
- ・ 2017 年 1 月時点で、2 年以上継続して中国に居留していないこと。

② 日中両国の友好の掛橋となろうとする意欲をもつ者

③ 留学期間中、毎月のレポート提出（800 字以上）を行える者

④ 心身ともに健康で、団体生活のできる者

⑤ 中国政府の法律法令、学則、制度を順守する者

⑥ 自己責任の原則を理解して、節度ある行動ができること

⑦ 学歴、年齢及び中国語能力について次の各条件にあてはまる者 ※出願時

I 普通進修生(A)：

*高等学校を卒業したものの者

*30 歳未満の者（2017 年 9 月 1 日現在）

*下記条件のいずれかにあてはまる者。

1. 高校、大学等の正規機関（課程）で授業として中国語を履修している（していた）者。
2. 新 H S K 2 級以上を取得している者。（2 年以内に取得したもの）
3. 中国語検定試験（中検）4 級以上を取得している者。

Ⅱ 普通進修生(B) :

- *大学学部2年次修了以上又は、短期大学(2年制)、「専門士」の資格を与えられる専門学校を卒業した者(学部にて62単位以上を修得しており、2017年3月に修了若しくは卒業見込みの者を含む)
- *既専攻分野と同様であること
- *45歳未満の者(2017年9月1日現在)
- *新HSK(漢語水平考試)6級 スコア180以上取得者(2年以内に取得したもの)

Ⅲ 高級進修生:

- *大学院修士あるいは博士の学位を有する者
(2017年3月学位取得見込みの者を含む)
- *既専攻分野と同様であること
- *50歳未満の者(2017年9月1日現在)
- *新HSK(漢語水平考試)6級 スコア180以上取得者(2年以内に取得したもの)

⑧ 当協会より公費留学生として派遣されたことのない者

6. 提出書類

- ① 留学志願書（所定の用紙）
 - ※「出願にあたる注意事項」、志願書見本を確認の上、間違いのないよう自筆で記入すること。
 - ※名称等は略さず、正式名称で記入すること
 - ※志願書は当協会ホームページよりダウンロードし、両面印刷をして使用すること。
- ② 留学中の学習（研究）計画書 中文又は英文1通と和文1通
 - ※（様式なし、A4判横書き、縦印刷、ページごとに氏名を記入すること。）
- ③ 最終卒業学校の卒業証明書 英文1通と和文1通
- ④ 在学証明書（出願時に正規課程に在籍している者） 英文1通と和文1通
（2017年3月に要件を満たす予定の者は、修了若しくは卒業見込み証明書を提出すること）
- ⑤ 最終卒業学校の成績証明書 英文1通と和文1通
（最終卒業学校が大学院の場合は、学部の成績も提出すること。）
- ⑥ 在学中の課程の成績証明書 英文1通と和文1通（現在正規課程に在籍している者）
- ⑦ 小論文 和文1通 テーマ：「日本、中国、わたし ～公費留学にあたって～」
様式：1300字～1500字 A4判ワープロ横書き、縦印刷1枚。
氏名、タイトルを記入し表紙は不要、複数枚、両面印刷不可
内容：志望動機、帰国後の目標も内容に含むこと。
- ⑧ 国籍を証明できる書類 1通
 - ※旅券コピー又は戸籍抄本（個人事項証明書）原本
 - ※旅券は本籍の記載があるページをA4用紙へコピーし、切り抜かないこと。
 - ※中国国籍を有した者は2013年1月以前に中国籍を放棄した証明書を提出すること。
- ⑨ 普通進修生(A)に出願するものは、正規教育課程（高等学校、専門学校、短期大学、大学、大学院）において中国語を履修している（していた）ことを証明できる書類（成績証明書で確認できる場合は不要）和文1通。若しくは検定試験（中国語検定試験、HSK）証書（結果通知）のコピー1部
- ⑩ HSK証書のコピー 1部
 - ※2年以内に発行したもの。
 - ※普通進修生(B)、高級進修生に出願する者は必須。
 - ※普通進修生(A)に出願するもので、既に取得しているものは提出すること。
 - ※直近に受験し証書未受領のものは、成績照会のコピーを提出すること。
- ⑪ 普通進修生(B)若しくは高級進修生に出願する者は、在籍している（していた）大学の教授又は准教授 **2名の推薦状** 英文又は中文各人1通
 - ※（原本、要自署押印）。宛名は不要
- ⑫ 美術・音楽を専攻する者は、本人の作品（音楽：作品を録音したCD。美術：素描画2作品、色彩画2作品、その他2作品、計6作品のカラー写真）を提出すること。

・各証明書は出願時点において発行可能なもので、3ヵ月以内に発行された原本を提出してください。

・英文証明書については発行に時間を要す場合があるので、早めに手続を行ってください。期限を過ぎたの提出は一切認めません。

・厳封してあるものは開封して提出してください。

・提出された書類は一切お返しできません。（出願される書類はお送りいただく前に控えを取ってください）

7. 出願受付

出願書類は下記送り先まで一般書留にて郵送すること。

送り先：

〒101-0054

東京都千代田区神田錦町 1-4

(公社)日本中国友好協会 留学センター

※必ず郵便局の窓口より一般書留にて送ること。(一般書留以外は不可)

※留学センターにおいて直接の受理は行わない。(直接持参は不可)

※出願書類の到着状況については日本郵便のホームページにて確認すること。

<https://trackings.post.japanpost.jp/services/srv/search/> (郵便物追跡)

(到着状況の当方への問い合わせはご遠慮ください。)

8. 出願締切日

2017年2月6日(月)17時必着

※出願締切り日時を過ぎての書類提出は一切認められません。

9. 選考方法

(1) 一次選考：小論文と書類選考

(2) 二次選考：面接試験（一次選考合格者のみ）

試験日時：2017年3月12日（日）会場：東京

(3) 結果通知（文書にて行う）

① 一次選考の合否通知…2017年2月中旬

② 二次選考の合否通知…2017年3月中旬

※面接試験の日程変更、代替受験等は一切行いません。

※選考過程及び合否結果の理由等に対する問い合わせには一切お答えすることは出来ません。

※合格者（公費留学推薦内定者）は、留学センターの指示に従い、申請書の作成（オンライン登録）、健康診断の受診を行い、書類を提出していただきます。

※申請書には志望校3校（出願時と同じ学校）を記入すること。

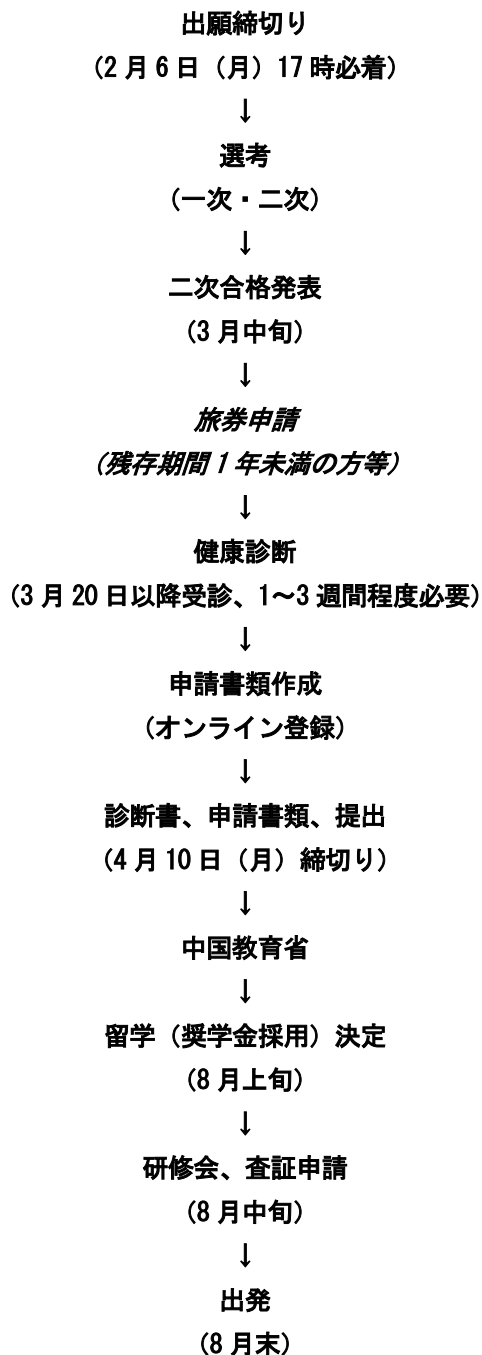
- 申請にあたり、留学生の種類に関わらず、留学希望大学から受入内諾書または録取通知書（合格通知）を得ていることが望ましいが、なくても申請することはできる。
- 受入大学及び専攻分野については、中国国家留学基金管理委員会（CSC）が関係大学と協議して行う。必ずしも希望の大学に配置されるとは限らない。
- 既に中国の大学に在籍している場合でも、在籍中の大学での成績等により、当該大学に配置されない可能性がある。

(4) 中国教育省からの奨学金採用（受け入れ校）決定通知は8月上旬になる予定です。

10. 奨学金の支給中止について

奨学金給付期間中に配属先大学を休学・退学した場合は奨学金の支給を中止します。

11. 留学出発までの流れ及び注意



※公費留学推薦内定後(申請書作成と健康診断)と留学決定後(査証申請等)はできるだけ日本国内(手続きが円滑に行える場所)にいることが望ましい。

(書類の不備や手続の遅れで留学出来ないことがあるので注意すること。)

※書類提出日の延長は一切認めない。

出願にあたっての注意

1. 内定辞退について

- ① 内定辞退については必ず書面（郵便、FAX で捺印のあるもの）にてご連絡ください。書面が当協会留学センターに到着した時点で受付となります。※ 電話での辞退は受け付けません。
- ② 他団体より派遣を希望される場合、①の手続きを怠りますと留学できない場合がございますのでご注意ください。

2. 志望校について

- ① 志望校は必ず第三希望まで出すこと。(1~2校は不可)
 - 申請にあたり、留学生の種類に関わらず、留学希望大学から受入内諾書または録取通知書（合格通知）を得ていることが望ましいが、なくても申請することはできる。
 - 受入大学及び専攻分野については、中国国家留学基金管理委員会（CSC）が関係大学と協議して行う。必ずしも希望の大学に配置されるとは限らない。
 - 既に中国の大学に在籍している場合でも、在籍中の大学での成績等により、当該大学に配置されない可能性がある。
- ② 決定された学校の変更は留学期間中も含めて一切できませんので予めご承知おきください。
- ③ 志望校の選定にあたっては、下記サイトにてよく確かめたうえで選定を行ってください。
（リストにない学校及び「*」印の無い学校は希望できません）
公費留学受け入れ校検索サイト（国家留学基金管理委員会）
<http://www.csc.edu.cn/laihua/university.aspx>

3. 留学生生活

基本的には、留学生が生活する場合は、学生寮（宿舎）となります。部屋は1室2人が標準で、シャワー、トイレはともに共用が普通です。洗濯機、冷蔵庫、テレビ、エアコンなどの設備については大学によって違いがみられます。漢語進修生の授業は通常、月～金曜日の午前中4時間授業となります。

4. 留学生食堂

大学内に留学生食堂があります。メニューはほとんどが中華料理です。食堂を利用する際、大学の食券やカードが必要になります。中国人学生の食堂を利用することもできます。

5. 外国人体格検査記録（健康診断書）

- ① 中国に半年以上滞在する場合は、必ず健康診断書を提出しなければなりません。特に、エイズ、肝炎、梅毒等の検査が必要です。
- ② 健康診断書は現地で認証が必要となります。また、診断書の有効期限は6か月ですので、受診（作成）は3月20日以降に行ってください。
(早く受けますと、現地での居留許可申請時に期限切れとなり、再検査となる場合があります)
- ③ 検査結果が出るまで、1~3週間ほどかかりますので、余裕をもって検査を行ってください。また、検査（診断書作成）費用として約2万円から3万5千円程度の費用が掛かります。
(医療機関によっては予約が必要となりますので、予定が決まりましたら、早めに予約をして下さい。)
- ④ 日中友好医院(東京)若しくは国公立病院(国立大学附属病院を含む)以外で発行された診断書は無効となりますのでご注意ください。

(保健所、私立大学病院、赤十字病院、個人病院での診断書は無効です)。

- ⑤ 様式(書類)、検査項目等に細かい規定がございますのでご留意の上作成をしてください。

6. 健康基準

外国人留学生は必ず心身共に健康でなければならず、重度の疫病・伝染病および重度の身体欠陥があつては留学できません。留学生は訪中する前に身体検査を受けることになります。以下のような疾病のある者は留学できません。渡航後に検出された場合は直ちに退学帰国しなければならず、旅費は自己負担となります。

- ① エイズ患者又はエイズウイルス感染者。
- ② 各種の活動性肺結核、肺外結核等。
- ③ 胸郭整形術を行ったことのある者、一葉以上の肺切除術を行ったことのある者。
- ④ 重度の慢性病、例えば気管支拡張性、気管支喘息、リウマチ関節炎、潰瘍病、肝硬変等。
- ⑤ 重度の視力障害(例えば強度の近視、乱視、遠視等)、色盲、耳聾、難聴等。
- ⑥ 心臓の器質的疾患(リウマチ性心臓病、先天性心臓病、冠状動脈硬化化症等)及び高血圧症。
- ⑦ 急性、慢性の伝染病(肝炎、梅毒等)。
- ⑧ 急性、慢性の腎炎および重度の泌尿生殖器疫病。
- ⑨ 重度の貧血、比較的顕著な脾臓肥大および造血機能障害等の血液病患者。
- ⑩ 精神病(ヒステリーを含む)或はてんかん及びこの種の病歴のある者。
- ⑪ ノイローゼ、慢性不眠、頭痛、記憶力減退で学習を続けられない者。
- ⑫ 各種の癌およびその他の重度の疫病(例えばバセドー氏病、狼蒼紅斑、脈なし病等)。
- ⑬ ハンセン病、その他伝染性疾患。
- ⑭ 身体発育不全、或は重度の身体障害者。

7. 免責事項

留学中のトラブル・事故等について、公益社団法人日本中国友好協会は一切の責任を負いません。また、下記事由による責任についても負うことはできません。

- ① 天災地変、戦乱、暴動、伝染病またはこれらのため生ずる留学期間の変更もしくは留学の中止。
- ② 留学先大学などの関係機関の事故若しくは火災又はこれらのため生ずる留学期間の変更若しくは留学の中止。
- ③ 日本又は中国の官公署の命令、中国の出入国規則または伝染病による隔離。
- ④ 留学生の故意、過失および法令、公序良俗に反する行為によって生じた損害。
- ⑤ 上記のほか、中国の個人生活、大学生活(中国側主催による行事も含む)およびその中での事故などによって生じた損害。

8. その他注意事項

- ① 安全で有意義な留学のため、この奨学金に応募する者は、志望校等を選定する際および奨学金留学生に決定し渡航する際には、各自で必ず事前に留学に関する情報を収集すること。
- ② 受け入れ校決定後の手続き(事務手続き等)については通知等の指示に従い各自で行うこと。
- ③ 中国入国後30日以内に居留許可を取得すること。(30日を超えると罰則の対象となります。申請については学校の指示に従うこと。)
- ④ 入学手続きの日時は学校ごとに異なるので、渡航手続きは入学許可書受領後に行うこと。
- ⑤ 現地での事務手続及び奨学金関連情報については大学ごとに異なり、事前に情報を得ることはできないので、到着後留学生事務所にて確認をすること。

※書類作成に当たっての注意※

- ・ 志願書は両面印刷されたものを使用してください。
- ・ 証明写真は必ず裏面に氏名を記入してから貼付してください。
- ・ 志願書は選考時の資料となります。出願者は志願書見本を参考の上、慎重に記入してください。また、名称等は省略せず正式名称で記入し、年号は全て西暦でご記入ください。
- ・ 留学志願書は必ず黒のボールペンで自書してください。記入する際は、漏れの無いよう読みやすい字ではっきり記入してください。
- ・ 携帯メールアドレスはPC発信のメールが受信できるものを記載してください。
- ・ メールアドレスなどのハイフン、アンダーバー、ゼロ、オーは分かりやすく記入してください。
- ・ □は該当箇所を■に塗りつぶしてください。
- ・ 「姓名」は戸籍上の氏名を記入し、略字は使わず楷書で丁寧に記入してください。
- ・ 「学歴・職歴」は高等学校より記入し、在學生は現在何年生であるか、また、学部・学科・専攻を詳しく記入してください。
- ・ 普通進修生(B)及び高級進修生に出願する場合、日本の大学(専門学校)にて専攻した学科(正規課程)以外への出願はできません。
- ・ 専攻学科は1科目のみ記入してください。(複数不可、普通進修生(A)は不要)
- ・ 出願後の「志望校」及び「専攻学科」の変更は認められません。よく検討したうえでご記入ください。
- ・ 志望校は必ず第3希望まで記入してください。
- ・ 他の団体(日本学生支援機構等)と併願されている場合は必ず団体名を記入してください。
※未記入で提出し、他団体との併願が発覚した場合は、本奨学金の選考対象から外す場合があります。
- ・ 学習(研究)計画書は派遣期間中の学習(研究)計画について作成してください。
(中文又は英文1通と和文1通)
- ・ 留学同意書の欄に自署捺印が無い場合は出願無効となりますので、必ず自署捺印をしてください。

※お問い合わせ※

公益社団法人日本中国友好協会 留学センター

E-mail : 2017syutsugan@j-cfa.com

※電話、直接来訪されての問い合わせはご遠慮ください。

見本

公費留学志願書


公益社団法人日本中国友好協会 御中

20××年 1 月 31 日 現在

フリガナ	カンダ タロウ	性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	写真貼付欄 (3.5cm×3cm) ※裏に氏名を記入 (3か月以内)
姓名(漢字)	神田 太郎	年齢	2× 歳	
生年月日	19××年 10 月 1 日	出生地	神奈川県 神奈川県	
国籍	日本		<input checked="" type="checkbox"/> 未婚 ・ <input type="checkbox"/> 既婚	
職業	<input type="checkbox"/> 専門学校生 <input type="checkbox"/> 短大生 <input checked="" type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 大学院生 <input type="checkbox"/> アルバイト <input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 団体職員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> その他 ()			
所属 (勤務先・校名・専攻・学年)	××大学 経済学部 ××学科 (4 年) 在学中			
所属連絡先	所属先名 : 〒 - 都道府県 TEL : () - 内線 :			
現住所	〒 100 -000× 東京都 都道府県 ××区××町 1-2-301 TEL : (03) 1234 - ×××× 携帯電話:000-0000-0000 PC メールアドレス : abcd1234@aaabb b.com 携帯 メールアドレス : 1234abb@bbbaaa.com			
日本国内家族連絡先	氏名 : 神田 三郎 本人との続柄 : 父 〒 552-000× 大阪 都道府県 大阪府 大阪市 ××区××町 3-2-101 TEL : (06) 1234 - ×××× 携帯電話 : 000-000-0000 PC メールアドレス : 携帯 メールアドレス :			
学歴・職歴 (西暦年月日を記入し、高校入学から記入のこと)				
20××年 4 月 東京都立××高等学校入学 20××年 3 月 東京都立××高等学校卒業 20××年 4 月 ××大学 経済学部 ××学科 入学				
パスポートの有無	無・ <input checked="" type="checkbox"/> (No.AA123456X 有効期限 2020 年 10 月 1 日) パスポートに記載のローマ字氏名 : KANDA TARO			

※ 中国留学募集要項「出願にあたる注意事項」を必ずご覧の上、間違いのないよう記入して下さい。
 ※ あらかじめ皆様からご了解いただいている場合、法令で認められている場合を除き、志願者個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

見本

希望留学区分	<input checked="" type="checkbox"/> 普通進修生(A) <input type="checkbox"/> 普通進修生(B) <input type="checkbox"/> 高級進修生		
志望校名 および専攻学科	第1. 北京語言大学	専攻学科（普通進修生(A)を除く）：	
	第2. 東北師範大学		
	第3. 華東師範大学		
中国語学習歴	合計 2 年 ヶ月 主な学習場所(××大学)		
中国語に関する 資格の有無	HSK (新・旧) 3級 中国語検定 級 その他(TECC700点)		
	取得年：2010 年 <input checked="" type="checkbox"/> HSK <input type="checkbox"/> 中検 <input type="checkbox"/> その他() 取得年： 年 <input type="checkbox"/> HSK <input type="checkbox"/> 中検 <input type="checkbox"/> その他()		
中国留学歴	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 学校名： 北京語言大学 期間： 2010年 7月～2010年 8月 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 学校名： 期間： 年 月～ 年 月		
中国訪問歴	訪問地：北京、上海 訪問年度：2010 年 回数： 2 回 訪問地：広州、桂林 訪問年度：2011 年		
他機関との併願	<input checked="" type="checkbox"/> 日本学生支援機構 <input type="checkbox"/> 霞山会 <input type="checkbox"/> その他(機関名： 奨学金名：)		
当協会の留学制度 をどのように知り ましたか？	大学の留学センターにて		
同 意 書			
公益社団法人日本中国友好協会 留学センター 御中			
私は、2017年度中国政府奨学金留学生募集要項の内容に同意をした上で、志願を致します。また、貴協会が派遣する留学生として中国政府の法律・法令および学則・制度に従い、勤勉に学習し貴協会の指示に従うことを同意し、現地での個人的な行動およびそこに生じた事故・損害等については、全て私個人の責任であり、貴協会にその責任を負わせるものではありません。			
20××年 1 月 31日			
申込人署名 <u>神田 太郎</u> 			
<u>※20歳未満の方は、下記に保護者の署名捺印をお願いいたします。</u>			
上記の者が中国へ留学することに同意いたします。			
年 月 日			
保護者署名 _____ 印 続柄 _____			
保護者住所〒 _____			
_____ 電話 () _____			